

京都市立芸術大学ギャラリー @KCUA 開館 5 周年特別企画展

京芸 Transmit Program#5

PLAY HARD!

展覧会名称	京芸 Transmit Program#5「PLAY HARD!」
会期	2014年4月12日(土) - 5月11日(日)
開館時間	11:00 ~ 19:00 (最終入場 18:45 まで)
休館日	月曜日 (祝日の場合は開館、翌火曜休館)
企画	京都市立芸術大学ギャラリー @KCUA
主催	京都市立芸術大学
協力	KYOTOGRAPHIE 国際写真フェスティバル 2014
会場	京都市立芸術大学ギャラリー @KCUA @KCUA1, @KCUA2
イベント	「闇投 3 - THROW IN THE DARK III」 4/12 (土), 4/26 (土) 5/10 (土) 14:00 ~ 15:00 (4/12 はイベント後オープニングパーティー)
観覧料	無料
お問い合わせ	075-253-1509

アートって、何だい？ 俺わかんないね。っていうか、背負ってるものが多すぎやしないか？
もう、象牙の塔をピカピカに磨き上げることに疲れたよ。いちど創造性をプライマリーな状態に戻してみないか？
「人間は遊びのなかで真に人間である」って、昔の人はいいこと言ってるじゃない。人間、遊び心がなくなったらおしまいだよ。

でも、やんちゃするのはいいけど、自分のケツは自分で拭けよな。

-NICK TRAUFL, 1970

本展では、今日の多様な表現のクロスオーバーやオルタナティブな活動の根源にある創造性のあり方に着目します。
今回参加する3組のアーティストたちは、従来の作品という枠組みで制作を行っていません。むしろ自らを枠組みから解放しながらそれぞれの表現を追求しています。また、いずれも個人とグループ両方での活動を並行しており、自己表現と共創の中に自らの制作を位置づけています。

多面的な活動を通して発散されるエネルギーを凝縮させた三木章弘と角田広輔。現在アートの世界を離れたメンバーが、これまでの人生のなかに育んできた思考を展開する MONGO TARDIO。そして編集という視点からメディアと現実空間を行き来する新たな表現の可能性を模索する AT PAPER。展覧会は、@KCUA1 で開催されるイベント「闇投 3 - THROW IN THE DARK III」を軸に、出品者がお互い干渉するように構成されます。そこに見てとれる発想の面白さ、自我と他我との拮抗、没我の瞬間、そしてそこからにじみ出ている遊び心あるエネルギッシュな生き方は、すべての人間が共有すべき創造の可能性を物語っているのではないのでしょうか。美術そしてギャラリーの常識を打ち破るスケールの展示にご期待下さい！！

PRESS RELEASE

@KCUA

KYOTO CITY UNIVERSITY OF ARTS **ART GALLERY**
京都市立芸術大学 ギャラリー・アクト [堀川御池ギャラリー内]

お問い合わせ：075-253-1509 infokcua@gmail.com

<http://www.kcua.ac.jp/gallery/>

出品者略歴：



三木章弘+角田広輔

三木章弘：

本学 VD 専攻卒。現在、某デザイン会社デザイナー。インストバンド「neco 眠る」ドラマー。ファッションブランド MARVELOUS INK 主宰。ほか、ライブペインティング活動などを行う。

角田広輔：

アーティスト。本学油画専攻修了。楽器や電子機器をベンディングしたデバイスを用いたインスタレーションを行う。

AT  PAPER.

AT PAPER.：

國政聡志／金成基／中望／三重野龍からなるユニット。アーティストを独特の視点から取材したフリーペーパー「AT PAPER.」を発行している。



MONGO TARDIO：

葛原直人、鈴木大輝、宗方秀斗の三人からなるアーティストグループ。2004年より活動を開始。映像を中心としたインスタレーション、ハプニング、TardioZineの発行、壁画制作などの活動を行う。

PRESS RELEASE

@KCUA

KYOTO CITY UNIVERSITY OF ARTS **ART GALLERY**
京都市立芸術大学 ギャラリー・アクア [堀川御池ギャラリー内]

お問い合わせ：075-253-1509 infokcua@gmail.com

<http://www.kcua.ac.jp/gallery/>

関連イベント紹介：

■ 闇投 3 — THROW IN THE DARK III

完全な暗闇に鳴り響く爆音と強烈なフラッシュが光る中、10名ほどのプレイヤーがパイ投げを行う。闇と爆音、ドラムに取り付けられたデバイスが発するフラッシュ光によって通常の知覚が混乱するなか、プレイヤーは勘を研ぎすましながら敵を探しパイを投げ、あるいは敵の存在を察知して逃げ回る。

観客は、リングを取り囲むネット越しにその様子を観ることになるが、飛び散るパイのクリームはネットを越えて観客に降りかかる。観客は傍観者でいられず、そのスリリングな感覚に身をゆだねることとなる。

このゲームの様子は、AT PAPER. のメンバーによって収録され、即興的に編集加工されながら、会場の壁面に画像ならびにテキストとして展開する。編集された闇投げは、映像として図録に収録される。

イベント日時：4/12（土）、4/26（土）、5/10（土） 14:00～15:00

会場：@KCUA1

参加：無料（観覧のみ。闇投げ自体に参加はできません）